

## 目標達成計画

作成日: 令和8年2月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	年間スローガンの共有が不十分である。全従業員で周知し、浸透することで同じ方向性を持ちサービスの質をあげる。	来年度の年間スローガンを全従業員で共有し、サービスの質の向上に努める。	法人内研修会への参加呼びかけ。他事業所との交流。事業所内の勉強会や会議などへ特定の職員でなく、多くの職員が参加・関わるよう取り組む。	12ヶ月
2	35	災害対策にて地域との協力体制が明確化されていない。	災害時の地域に対する災害時一時避難場所としての準備や、事業所・地域の方で共助できるような取り決めを自治会長を通じて取り組む。	地域サロンへの参加を通じて、地域住民と事業所の交流を深める。運営推進会議に自治会長だけでなく他の地域住民も参加できる機会を作る	12ヶ月